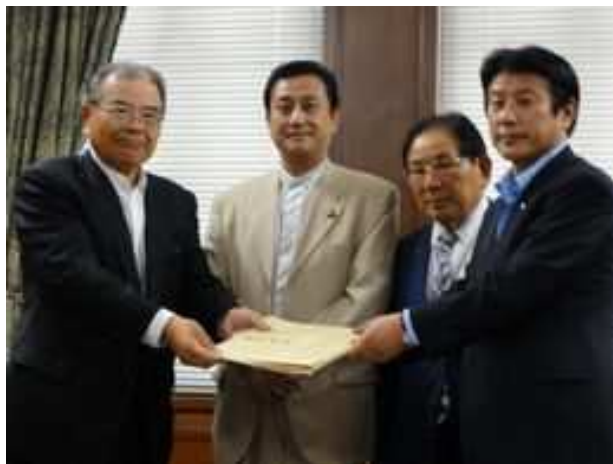


首都圏中央連絡自動車道(神奈川県区間)の整備促進に関する要望を行いました

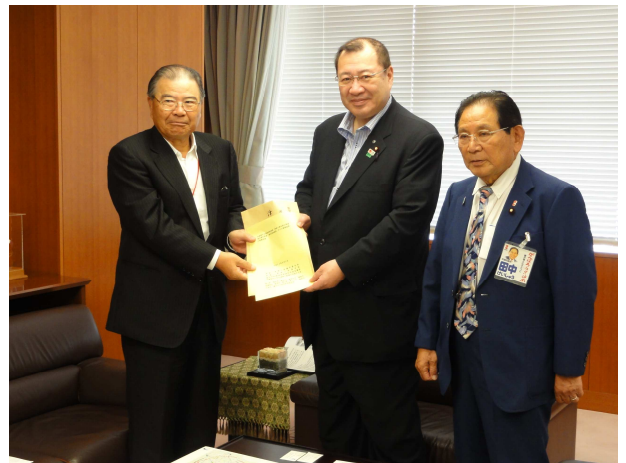
神奈川県商工会議所連合会（会頭：佐々木謙二）、神奈川県商工会連合会（会長：関戸昌邦）、横浜市幹線道路網建設促進協議会（会長：藤木幸夫）、相模原市公共交通網の整備を促進する会（会長：河本洋次）などの民間団体では、平成24年8月2日に、『首都圏中央連絡自動車道（神奈川県区間の高速横浜環状南線・横浜湘南道路・さがみ縦貫道路）の整備促進に関する要望』を行いました。

当日は、神奈川県商工会議所連合会の佐々木謙二会頭（横浜商工会議所会頭）を先頭に、横浜市幹線道路網建設促進協議会の塚原良一副会長（神奈川県商工会議所連合会・横浜商工会議所専務理事）、相模原市公共交通網の整備を促進する会の石塚良昭会長代理（相模原商工会議所副会頭）などの関係者により、民主党や国土交通省、地元選出の国会議員などに要望書を提出しました。

民主党では、国会議事堂内の民主党幹事長応接室において、佐々木謙二会頭より田中慶秋副代表、樽床伸二幹事長代理、那谷屋正義陳情要請対応本部副本部長と面会し、要望書を直接提出したほか、国土交通省では津島恭一国土交通大臣政務官、菊川 滋 道路局長などと面会のうえ要望書を提出しました。



民主党の田中副代表、樽床幹事長代行、那谷屋副本部長に要望書を提出する佐々木会頭（左）



津島国土交通大臣政務官（中央）へ要望書を提出する佐々木会頭（左）